

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2020年2月1日

事業所名:

あけぼの園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

* 同意見で複数回答の場合、まとめています。

Table with 4 main columns: 区分, チェック項目, 事業所の現状評価, 保護者の方の評価. Sub-columns include 'はい/どちらでもない/いいえ' and 'わかりやすい'. Rows cover '環境・体制整備', '業務改善', and '適切な支援の提供'.

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
適切な支援の提供 (続き)	5	チーム全体での活動プログラムの立案	91%	9%	0%	母子分離療育は年中・年長児で内容を決める。てくてくルームも合同で決める。年に3回合同療育を行っている。							
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	73%	27%	0%	あいあいルームでは、毎月の月案の作成をしている。てくてくルームでは、買いい物と好きな遊び以外は変更している。月の予定を保護者に配付している。	74%	21%	0%	5%	家でもできそうな遊びをたくさん知ることができていいです。	同じような活動の中にも発達に応じた狙いがあることを丁寧に伝えていきます。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	55%	36%	9%	土曜日開催の参観日や運動会、夏休みには夕涼み会や、てくてく夏休みイベント、季節に応じて遠足や、クリスマス会などを実施している。							今後も継続していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	91%	9%	0%	母子分離集団療育や、てくてくルームの集団療育では、打ち合わせをしている。							
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	73%	27%	0%	簡潔に当日の振り返りを行うこともあるが、定期的に週1回のカンファレンスを実施している。							
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%	0%	0%								
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	82%	0%	18%								
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	73%	9%	18%	必要な場合は、管理責任者や担任が参加している。							相談支援事業所が主催した支援者会議に年数回参加しているが、参加した場合は、職員に周知していきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	82%	18%	0%	関係者連絡会等を年に数回実施して支援の共通理解を図っている。関係機関を個別療育相談へ誘っている。							
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	64%	27%	9%	病院主催のカンファレンスに参加したり、相談支援事業所主催の支援者会議に出席している。その後、あけぼの園内でカンファレンスを行っている。							あけぼの園にて宇和島市立病院の診療相談を行い、小児科医師からのアドバイスを受けています。参加した場合は、職員に内容をより周知していきます。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	64%	36%	0%	移行先からの依頼がある場合、連携をとっている。							幼児関係者連絡会にて、行政からリレーファイルの活用方法について、在籍園に対して伝えてもらう予定です。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	55%	27%	9%								
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	64%	9%	18%	大学や発達障がい者支援センターの専門機関の先生を中心に年数回の職員研修を行っている。							全職員に研修内容をより周知していきます。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	45%	45%	9%	年1回和霊小学校との交流を受け入れています。	67%	16%	4%	14%	学生や園関係者以外の大人との交流も定期的であり、良い刺激を受けていると思う。子どもが楽しめるような毎回違った活動で楽しめています。先日の和霊小学校の児童たちとの交流では、本人も楽しんでいました。	交流の依頼があった場合は、今後も受け入れていきます。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	27%	27%	45%	運動会や、卒園式に主任児童委員や日赤の方を招待している。いくじ学級にボランティアをお願いしている。							夕涼み会や行事に参加して頂きたいが、施設が手狭なため、招待することができません。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%	0%	0%	契約時・4月のいくじ学級にて説明している。	95%	5%	0%	0%		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%	0%	0%		89%	5%	0%	5%		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	36%	45%	18%	いくじ学級や個別の療育相談の実施している。	74%	12%	2%	12%	家でどう接したらいいかももう少し教えてほしいです。いくじ学級などではたくさん知識を得ることができています。なかなか父が参加できない。	いくじ学級の内容を具体的にお知らせし、より多くの方の参加を求めていると考えています。両親の参加を求め、今年度はいくじ学級を土曜日開催にて行いました。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	91%	9%	0%		88%	7%	0%	5%	状況をしっかり伝え合えるので、改善しやすい。いつも分離の状況を細かく教えて下さっています。活動内容については、良く話して頂きます。先生目から見た課題や、改善の指導があるとありがたいです。	具体的な関わり方についてより一層丁寧に伝えていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%	0%	0%		88%	4%	2%	7%	面談時はもちろん、日々の療育の際にも育児の様子を聞いたり、助言したりしていただいている。相談にのってくれるので助かっています。定型発達よりどれぐらい差があるのを知りたいです。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	91%	9%	0%	クラス懇談やいくじ学級「トーク」の実施	82%	9%	0%	9%	自分が仕事もちの為、全てにおいては参加できないのが現状なので、申し訳ない。懇談会など催してもらっていますが、参加者が少ないように思います。	今年度は、4月のいくじ学級にてあけぼの園の年間行事等計画表を配布しました。行事や、クラス懇談等における参加者が増えました。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%	0%	0%		70%	5%	0%	25%	あまり苦情を聞いたことがありません。職員室が分離してなかったり、職員がいつも忙しそうだったり、苦情や意見が伝えずらいです。その場にはないので、わかりません。	今後も苦情が有った場合は、周知します。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	82%	18%	0%		86%	5%	0%	9%		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%	0%	0%	園便りやHPの開設	81%	7%	0%	12%	園だよりで詳しく知る事が出来る。よくある質問と回答も発信して下さい。「園だより」は毎月楽しみにしています。	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	91%	9%	0%		82%	9%	2%	7%		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	55%	45%	0%	マニュアルの不備・周知がいまいちできていない。	63%	16%	2%	19%		マニュアルの完成を目指していきます。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%	0%	0%	2ヶ月に1度の避難訓練の実施。	70%	7%	0%	23%	火事と地震・津波に対する避難訓練は参加できました。	昨年度から、園便りに、避難訓練の様子を掲載するようにしているので、内容をご確認ください。	
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%	0%	0%	講師を招いて研修会を実施している。							
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	18%	45%	27%	拘束の必要な状況になった場合は、このように努めたい							記載している例もあります。職員全体に周知していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	73%	18%	9%	毎朝のミーティングの際、確認をしている。母からの聞き取りで実施している。							
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	91%	0%	9%	事故やアクシデントがあった場合は、回覧し、その後職員室に保管している。							
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					81%	14%	0%	5%	楽しみにしています。基本楽しみなようで、ご機嫌で家を出ますが、乗り気じゃない時たまに…。毎週楽しみにしています。仲の悪い子が居ます。たいへん楽しみにしているので、週1回の利用だけでは物足りない様子ですので、利用日を増やしていただければありがたいです。	楽しめる活動を多く提供していきます。放課後等デイサービスの利用日に関しては、来年度から増加の予定です。	
	2 事業所の支援に満足しているか					82%	11%	2%	5%	優しく、明るく、しっかり見てくださる先生方なので、安心もでき、楽しんで通園しています。子どもの変化を感じており、支援にとても満足、感謝しています。みんないい先生ばかりで、子どもも楽しそうに通っています。何でも相談しやすく、子供も安心して通えている。少しの時間でも個別に意見してほしいです。支援は満足しているが、送迎に行きにくく(仕事しているため)行けない日が多い。	必要に応じて、個別の相談を受けたり、普段の様子を尋ねたりしています。放課後等デイサービスの送迎に関しましては、職員配置の問題等も含まれるため、保護者からの要望として市と協議していきたいと考えています。その他何かお気づきの点がありましたら、その都度お知らせください。	